

# 分教室 2 年生 遠足

令和 6 年 10 月 4 日(金)

予算や時間など決められた条件を守って、自分たちで計画を考えた遠足でした。当日の朝は雨でしたが、天候も回復し無事に実施できました。野毛山動物園を散策し、午後はボウリングを楽しみました。



## 実習激励会 10月11日(金)

実習に向けた決意を一人ひとりが言葉にして、分教室全体で共有しました。

### 一部抜粋

- 「気持ちを整えて作業に取り組みます。」
- 「社会に出る時の言葉遣いを学びます。」
- 「人前でのエチケットに気をつけます。」
- 「メモした手順を確認し、一人でやりきります。」
- 「相手に聞こえる声で報告・連絡・相談します。」
- 「他の利用者さんとコミュニケーションを取ります。」
- 「報連相をすばやく行ないます。」
- 「作業は集中力や正確性を維持しつつ、ペースを上げます。」

最後は、校長先生より「健康」、「なりたい自分」、「学びを力に」、「人と一緒に」をキーワードに、励ましのメッセージをもらいました。

### プログラム



- ① はじめの言葉
- ② 進路専任の先生の話
- ③ 3年生の発表
- ④ 2年生の発表
- ⑤ 1年生の発表
- ⑥ 校長先生のお話
- ⑦ 終わりの言葉

## 進路学習～卒業生のお話を聞く会～ 10月11日(金)

昨年度の卒業生を講師としてお招きして、「学生時代を振り返り、社会人になった今、思うこと～在学中の後輩に向けて～」と題して、話をしていただきました。在校生にとって、たくさんのヒントが詰まっていた。

(スライドは事前に打ち合わせた内容から作成したものです。)

### 進路先を決めた理由、時期

- ・体力がないこと、集中力がないことが課題。就労移行の中で、将来的にやりたい種類の仕事に必要な力をつけたい。  
自分の課題がわかっている
- ・社会に必要なビジネスマナーも学びたかった。  
やりたいことがある
- ・3年後期実習のあと、実習してみて、事業所の雰囲気や職員さんの優しさが自分に合っていると感じたから。  
行きたい場所を見つけた

### 高校生活でやっておくと良いこと

- ・友達を大切に。
- ・休まず学校に行くこと。  
当たり前のことだけど、社会に出たら改めて実感する。学校に毎日通ったおかげで、体力がついたと思う。自分の体調を理解しながら、できるだけ無理のないように登校するとよい。
- ・悩みや不安は早めに質問、相談したほうがよい。  
気持ちを借しらずに打ち明けたほうが良い。